News Release

経済産業省
Ministry of Economy, Trade and Industry

平成２４年１１月２６日

東京都内において火災事故（軽傷１名）が発生しました

平成２４年１１月２４日（土）に東京都内の一般集合住宅において火災事故（軽傷１名）が発生した旨の報告がありました。

１．事故の概要

平成２４年１１月２４日（土）に東京都内の一般集合住宅において火災事故が発生した旨、ガス事業法第４６条に基づき、東京ガス株式会社から関東東北産業保安監督部に対して報告がありました。

事故の詳しい状況は以下のとおりです。

また、同様の情報を本日、産業保安の都市ガスの安全のページに掲載しますので併せてお知らせします。

なお、経済産業省は、関東東北産業保安監督部を通じて、東京ガス株式会社より３０日以内に詳細な報告を受ける予定です。

［掲載箇所］

http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/citygas/detail/gas_accident.html

［掲載内容］

事業形態：	一般ガス事業者
ガス種：	１３Ａ
事故発生日：	平成２４年１１月２４日（土）
事故発生場所：	一般集合住宅
被害状況：	人的被害：軽傷1名 物的被害：居室半焼
事故概要：	ガスストーブに接続されている絹巻きラセン管の接続不良のため、ガスが漏えいし、室内に未燃ガスが滞留したところ、消費者がライターを点火したことでガスに引火したと推定されていますが、現在、詳細を調査中です。
機器分類：	ゴム管（迅速継ぎ手無し）
（参考情報）	製造者：調査中 型　　番：調査中 製造時期：調査中

２．注意喚起について

〇絹巻きラセン管は､速やかに使用を中止して安全性が高いガスコードなどに交換してください。

絹巻きラセン管

〇接続具は、ガス機器やガス栓にあった適切なものを使用してください。
・ガス機器やガス栓によって、接続具が異なります。無理な接続は、ガス漏れ、火災などの原因になりますので、ガス機器、接続具の取扱説明書をよく読むなどにより、形状にあったものを正しく接続しましょう。

〇ガス臭いと感じたら、すぐガス事業者（一般ガス事業者・簡易ガス事業者）へ連絡してください。
・使用中の火気は全部消してください。
・火気は絶対に使用しないでください。
・着火源となる換気扇、電灯等のスイッチに絶対に手を触れないでください。
・窓や戸を大きく開けましょう。
・ガス栓やメーターガス栓を閉めましょう。

〇ガス漏れの発生を素早く認知するには、ガス漏れ警報器の設置が効果的です。なお、ガス漏れ警報器は、常に電源コンセントに接続しておいてください。

（本発表資料のお問い合わせ先）
商務流通保安グループ　ガス安全室長　福田　敦史
担当者：縄田、奥山
電　話：０３－３５０１－１５１１（内線：４９３２）
０３－３５０１－４０３２（直通）